

## 「JFA ミッション 2015-2022」に基づく『キッズ事業』の進め方について

JFA は「JFA の目標 2030」を達成するため成功要因を 8 つの領域に整理。

2018 年と 2022 年の普及目標と、強化目標の達成に向けた 2015 年～2022 年の重点的な事業・施策として、これらの成功要因を具現するための「JFA ミッション 2015-2022」を定めた。これは、2004 年策定の 11 のプレジデント・ミッション（旧キャプテンズ・ミッション）の内容も継承。

## 【普及】

Mission1(M 1). 普及施策の推進（JFA グラスルーツ宣言）

## 【強化】

Mission4(M 4). 育成環境の充実

## 1. キッズ年代の取り組み分担

## 【M 1】

- ① U-6 は、キッズプロジェクトが事業を実施
- ② U-7～U-12 は、少年連盟が事業を実施

## 【M 4】

- ① U-7～U-10 の強化事業は、少年連盟が実施

## 2. 少年連盟主催・主管の 2016 キッズ事業

- ① M 1 駒沢／味スタ・フェスティバル 駒沢陸上、味スタ 各 1 回／年開催
- ② M 1 U-7～U-9 キッズフェスティバル ブロックが主催 各 1～2 回／年開催
- ③ M 4 U-10 キッズエリート 4 会場で分散開催 各 1 回／年開催

## 3. 事業内容（案）

- ① 駒沢／味スタ・フェスティバル：従来通り
- ② U-7～U-9 キッズフェスティバル：ブロック内の U7～U9 全チームが参加できる工夫（何年間で一巡するなど）をして実施
- ③ U-10 キッズエリート：U-10 を対象として交流試合の形式で実施

## 4. 事業運営

- ① 駒沢／味スタ・フェスティバル
  - ・総括管理：普及部
  - ・審判：ブロック推薦
  - ・会場運営：ブロック委員長、ブロック役員
- ② U-7～U-9 キッズフェスティバル
  - ・総括管理：プロジェクト推進部
  - ・クリニック：東京技術、少年連盟技術、ブロック技術
  - ・審判：ブロック推薦、少年連盟審判部
  - ・会場運営：ブロック委員長、ブロック役員
- ③ U-10 キッズエリート
  - ・総括管理：プロジェクト推進部
  - ・クリニック：東京技術、少年連盟技術、ブロック技術
  - ・審判：ブロック推薦、少年連盟審判部
  - ・会場運営：ブロック委員長、ブロック役員